35年 11月号
No. 23
毎月24日発行
発行所 栃木県壬生町役場
印刷所 新生社

壬生町政だより

諸統計より

国勢調査の結果より

人口	24,005人
男	11,681人
女	12,324人
世帯	4,401戸

昭和30年の国勢調査にくらべると、人口で1,277人の減、世帯で400世帯の増となっております。

町独自の運動で誘致

日魯漁業誘致関係町議会で質問

第九回町議会臨時会で日魯漁業の誘致関係について各議員から次のような質問がありました。

❶今回の総選挙に際して某候補は自分が壬生に誘致したのだと演説しているが、一般の町民が無駄するので説明願い度い。

❷舎その通りであるから自分が持つてきたような立場をしているが、そのへん誰は役場に来たことがあるのかどうか。

これについて町長から左記のようなご答弁がありました。

今までにご報告したとおりであります。

三ヵ所が候補地となり、その後三ヵ所の内の二ヵ所になりまして壬生と鹿沼の二ヵ所になりました。その間県の誘致と協力方法求めましたがその他は誘致出来ないもならず、議会の名位と共々誘致運動した結果、壬生に決定したのが真相であり議員のみなさんがよくご承知の筈であります。ご質問のようなことは絶対に私の関知しない所で、ご報告のような事実はありません。

壬生東小の校舎建設

教育委員、選管委員きまる

第九回壬生町議会臨時会は十月一、二日の両日にわたり、町役場議場に招集されました。初日は小田原市長から町度について二艘漁船や日魯漁業KKの取引買収等の報告があり、ついで二艘漁船の任期は二ヵ年なので、つきましたとおり新委員が選任されました。◎印は前委員長、○印は前委員長

明のあと日南警察の諸果、議案の各常任委員の選任ほか条議案について次のような決定をしました。

議会の各常任委員の選任

常任委員の各任期は二ヵ年なので、つきましたとおり新委員が選任されました。◎印は前委員長、○印は前委員長

❶総務常任委員（8名）◎松本徳太郎、○篠原義久、玉田一、鈴木武雄、坂本義隆、中村義雨、菊屋俊夫、斎藤米吉。

❷経済常任委員（8名）◎三上春貫、○倉井勇治、青木宗三郎、金川秀民、篠原茂雄、栗原茂雄、小貴金一郎、渡辺権一。

❸土木常任委員（7名）◎鶴川徳治、○大田孝一郎、星住一郎、中村重作、若林茂一、白井巳一郎、教育長任期満了。

❹教育長任期満了（7名）◎田中郎一、○川崎重作、上野高明、高岩徳次郎、清水与之助、大槻竹一、早乙女武。

教育委員、監査委員、委員固定資産審査委員等の選任

教育委員には田口藤治郎、織田文四郎の両人が選任されました。監査委員には玉川捨太郎、田井芳次郎の両人が再々選出されました。

選挙管理委員の選挙

十一月七日で任期の切れた選挙管理委員の補充委員は、山崎林治、大槻文雄、中村芳雄の四氏が選挙されました。また同選挙管理委員会の補充委員は中村重作、若林茂一、白井巳一郎の三氏が選挙されました。

❶篠原常任委員❷星住常任委員❸草吉町町一の八代表最高者相田平❹浜田定夫の四氏が選挙されました。

建設の入札

壬生東小学校校舎

かねて学校新舎ご承知のとおり、東小学校の敷地は壬生町大字国谷字落合原目の一番地、三、二六、二五四九に決定し買収を終り、今回その校舎新設の入札が行なわれました。

壬生東小学校晴れの起工式

管理費五五坪、特別教室九〇坪、普通教室一七五坪（モルタル・一六坪で落札者佐藤工業KKで、請負の契約金は、一、三八五万円で早速一月から工事に着手し、かり、来春三月一千五日までに仕上げる予定です。新学期には真新しい校舎に供たものを頂とられる訳です。

その他

社寺宗教関係の使用している町有財産（墓地）の無償譲渡の件と譲願の件はそれぞれ委員会に付託され討議されます。また消防自動車一台の購入契約は承認されて、車体は栃木日産KK、ポンプ部は字国谷落合原目の一番地、三、二六、二五四九に決定し買収を終り、今回その校舎新設の入札が行なわれました。

スポーデン株式会社

ゴルフ靴・運動靴のメーカー

誘致きまる

さきに日魯漁業KKの打切後誘致に努力しましたが、今度客和華やメーカーのスポーデン株式会社（本社東京都台東区浅草吉野町一の八代表最高者相田平）の誘致が実を結び、町長の斡旋により敷地買取も完了しました。工場敷地は壬生町東原の林を面積は二千四百坪と三千六百三百坪までに工場を集設、機械設備を完了し操業開始を予定です。製品はゴルフ靴、スキー靴、登山靴、運動靴などです。なるべく地元の人に就職してもらうために、業績業績の見学生六才名の求人申込みがすでに町長の手許に来ております。

お知らせ

委員長に中川氏

壬生中間選管委

十二月八日選挙管理委員会を行なった壬生町選挙管理委員会では、田熊委員の互選の結果、委員長に中川芳雄氏が決まりました。

川野辺、清水氏が受賞

県社会福祉大会

第一回栃木県社会福祉大会が栃木会館で行なわれ、栃木からは十名に上る婦人団体委員、児童委員として姿家の川野辺氏、一、下馬木の清水胡蝶氏が献身的表彰金授与されました。

納税促進に児童の作品募集

町税の納税促進にそのPRのために、町内の小学校の児童作品徒の作品を、左記により募集いたします。

❶習字・小学校四、五年生

❷ポスター・小学五年、中学一年生

❸納税標語・中学二、三年生

❹書・絵作品とも十位までに町長賞を授与します。

運転試験の事前申込み制の実施

十二月一日から試験の申請方法が変わります。

❶十二月一日から試験の申請は本人が直接町に試験が受けられるのではなく、申込みをした後、指定された日に試験が受けられることと。

❷申込み受付領・証券は自動車を添付しなければ、これからは住民票を添付すること。

❸申込受付方法・前受書または直接試験場（六九〇二）

農閑期利用の登録制度

農閑期の利用して畜家の改入加工及化工活向上のために、栃木県蚕糸業指導所「農閑期利用者の登録制度」を利用ください。

一、就労する所　日本織ポポ

二、職種　絹織物織物火造業、天竺、特殊織物加工作業

三、資格　男18・45才、学歴経験不要、日数三五〇日ほか

四、賃金　男日数三五〇日ほか

五、待遇　賃金、期間、宿舎

六、申込　農閑期利用登録申込書を提出

七、問合せ　栃木県蚕糸業指導所

12月の歴史

4日　大学の男女共学制廃止（昭和20）

8日　この日石前11時15分、日本は英国同盟宣戦布告（昭和16）

11日　択隆和尚死亡（73才、一六四五）沢庵禅師など

14日　日野大鳥、代々木ごはじめて飛行機に成功（明43、一九一〇）

15日　大石良雄ら吉良邸に討入り（一七〇二）

17日　ライト兄弟飛行機の実験成功（一九〇三）

17日　大岡忠勝刑死（73才、一六五二）名奉行として知られた。

23日　皇太子誕生日（昭8）

24日　関孝和死亡（67才、一七〇八）和算家

26日　岡倉天心死去（一八六一～一九一三）福井出身。

28日　伊東家補佐人まる（一八〇二～一八七二）佐賀の人。和歌、絵画、能楽、茶道に加工作業

29日　清水トンネル開通（昭和4）

31日　NHK除夜の鐘をはじめて全国中継する（昭和7）

十一月は保険税第五期の納期月です

十月号で保険料と納付方法を解説いたしましたが、今月は保険料の免除についてお話し致します。

保険料の免除

国民年金制度は二十才以上六十才未満の全国民が被保険者として、ひとしく保険料を納めなければならないことになっています。ところが被保険者には不幸にして、年金を受けられないように、所得がなくて保険料を納めることの出来ない人もおられます。場所のうちに保険料を納めることができない人達のために、次の二つの免除制度があります。

① 法律で定めている事情に該当する場合（法定免除）

国民年金の被保険者が次の事情に該当する場合は、保険料を納めることができないから、保険料を免除されます。

イ、国民年金の障害年金または母子福祉年金の受給者

ロ、所得がないとき

ハ、被保険者及びその他の世帯員が法定免除法による法定免除又は法定免除法による法定免除を受けるとき

ニ、生活保護法による生活扶助を受けるとき

ホ、国立のライ病療養所その他の療養所で生活扶助を受けるとき

ヘ、障害者法による障害者又は障害者福祉法による障害者の他の障害者で生活保護法による生活扶助を受けるとき

② 納めることができない事情を申請して免除する場合（申請免除）

イ、所得が法定免除の基準以下であるとき

ロ、その他保険料を納めることが著しく困難であると認められるとき

以上のいずれかに該当する場合において、被保険者から免除の申請があれば市長の意見を聴取して県知事に、被保険者の属する世帯の世帯主、被保険者の配偶者、世帯主の扶養義務者に対して、これらの住民票を添付して、これらは住民票を添付して、これらは住民票を添付して、これらは

今年最後の十二月がやってきます。農閑期に入った農家と一年中一番多忙な商家との中間をいくサラリーマン家庭―師走の年末の暮は、まさもちながら家事の大半が一年のくらしと通年準備に明納されます。さてその手定表は

12月はしめくくりの月
家族全員で暮の掃除

衣　正月用の衣類（外出着ふだん着とも）をとしこしの日は用意を、年末に、後半から12月は新年に着られるよう、早目に洗濯、修繕をさけて不分品選びができる印期にすませましょう。

食　寒さが日まに厳かいナベ料理が歓迎されます。手軽でもあり栄養の調和もとれますから、あきない料理に新立に加えています。正月用品はこたつの電気類の温度保存のきこの値動きに注意しながら、少し早目に購入しておくことがよさそうです。

住　鍋類の入付ての防寒の整備と、押入れ内の整理、戸ダナの整理と屋内外の雨戸が今月の重点となります。庭内の防寒法をできるだけ工夫し、後半から12月は年末の大掃除にかかるよう、不要品の処理も順よくはこんでいきます。戸だなや押入れには、戸ダナの整理は快晴の日、早めに取りかかっておくと、不要品の処理も順よくはこんでいきます。戸だなや押入れには、なるべく余分を残し、暮から正月とかく増えがちな品々を吸収する用意を作っておきたいものです。スス払いやガラスふき、障子張り、畳の入れかえ、ふとんの日干しなどは、年末の忙しさに押されて、戸ダナの整理は快晴の日、早めに取りかかっておくと、不要品の処理も順よくはこんでいきます。戸だなや押入れには、なるべく余分を残し、暮から正月とかく増えがちな品々を吸収する用意を作っておきたいものです。スス払いやガラスふき、障子張り、畳の入れかえ、ふとんの日干しなどは、年末の忙しさに押されて、早目に手がけておくことが大切です。

婦人欄

被保険者の異動に伴う あなたの保険税は

保険証につまして国保のしおりや町政だより等でよくご承知のことと存じますが、最近家族が減ってよう税金が減額されないはどうした訳かと言う問合せが多いので税額を説明致します。それを説明する前にまず考えて戴きたいことは保険税の納税義務者の解釈であります。

保険税での納税義務者とは所謂世帯主を言ふ、それ以外の家族の方が被保険者と呼ばれております。

逆って所得税の場合のように個別に納税義務者は存在しないのです。ですから国民健康保険税の納税義務者とはその世帯の世帯主であります。以上の考え方にもとづいて具体的に説明してみましょう。

❶年の中途で被保険者が減少して公保険者が減額されない場合

イ、保険者が死亡した時

ロ、世帯主が死亡した時

ハ、他の社会保険に加入した時

❷年の中途で被保険者が減少し減額される場合

イ、全世帯が他町村に異動した時

ロ、世帯主が死亡した時

ハ、世帯主が他の社会保険に加入した時

❸年の中途で被保険者が増えて保険税が増額される場合

イ、全世帯が他町村に異動した時

ロ、世帯主が死亡した時

ハ、他の社会保険に加入した時

二、世帯主のみが転出した時

三、世帯主のみが転出した時

四、世帯主が世帯内に吸収された時

五、世帯主が他の世帯に分離した時

六、世帯主が死亡した時

七、世帯主が他の社会保険に加入した時

八、分家して新たに世帯を構成した時

二、旧世帯主が死亡したため世帯主となった時

以上の例示はほぼお解りになったと思いますが、一口に言って世帯主の移り異動が保険税の増減額に影響することを申し上げて説明を終ります。

問　「私の家庭には五人家族ですが、五月から父男が会社に勤め、五月から社会保険料を納められ国保税も減額になるとのことですが、次男の分は復帰するまでそのままで納めているように考えられますが、これで良いのでしょうか。

答　誠にごもっともな御意見でありますが、前にも申し上げました通り法により、世帯主で世帯主の移り異動が保険税の増減額に影響することを申し上げて説明を終ります。

問　「私の家庭には五人家族ですが、五月から父男が会社に勤め、五月から社会保険料を納められ国保税も減額になるとのことですが、次男の分は復帰するまでそのままで納めているように考えられますが、これで良いのでしょうか。

答　誠にごもっともな御意見でありますが、前にも申し上げました通り法により、世帯主で世帯主の移り異動が保険税の増減額に影響することを申し上げて説明を終ります。

あれは減額されるのですが、世帯主以外の被保険者は納税義務者ではありませんので、年の中途で社会保険に加入されても保険税は減額されません。

県文化功労章
本町出身の人見氏

本年度の県文化功労賞（六氏）の表彰式は、菊おおさ十一月三日（文化の日）に、県公議事堂において、壬生町出身の人見早四郎氏（66才宇都宮市在住）が栄れの功労賞を受賞しました。◇人見早四郎（ひとみさしろう）氏略歴　明治二十九年「日光ツイ（地）朱」の二代目麗業者上野国の門人となり、以来五十年間この道一筋に生きてきました。現在その本格的技法を伝える唯一の人となっています。また日本工芸会員として日本伝統工芸展に出品するほか、県芸術祭委員として毎年優秀作を出品しております。

【写真＝仕事中の人見早四郎氏】

少年からあぶない刃物を追放しよう

実施町名

	実施町名	受付と問接	BCG	場所
1	下麻木から上新田、下麻木、西高橋、釜久酒	11月28日(月)午後1時～4時	11月30日(水)午後1時～4時	中央公民館
2	御井中央馬場、原宿	11月29日(火)午後1時～4時	12月1日(木)午後1時～4時	御井小学校
3	三好町、旭町、星の宮	11月29日(火)午後1時～4時	12月1日(木)午後1時～4時	三好町公会堂
3	至宝町、大美町、新田	11月30日(水)午後1時～4時	12月2日(金)午後1時～4時	北小学校
3	国谷1，2	11月30日(水)午後1時～4時	12月2日(金)午後2時半～3時半	国谷分校
4	下稲葉，上稲葉	12月1日(木)午後1時～4時	12月3日(土)午後1時～4時	稲葉支所
5	福和田，国谷新田	12月1日(木)午後1時～4時	12月3日(土)午後2時～4時	福和田，神明神社館
5	鹿沼，東原	12月2日(金)午後1時～4時	12月4日(月)午後1時～4時	鹿沼公民館
6	七ツ石	12月13日(火)午後1時～4時	12月15日(木)午後1時～4時	七ツ石公民館
6	羽生田	12月13日(火)午後3時～4時半	12月15日(木)午後2時半～4時半	羽生田諸合宅
7	安塚1，2，上壬生田	12月14日(水)午後1時～4時	12月16日(金)午後1時～4時	安塚小学校
8	中泉，上田	12月15日(木)午後1時～4時	12月17日(土)午後2時～4時	北分校
8	北小林，助谷	12月15日(木)午後3時～4時半	12月17日(土)午後2時半～3時半	犬飼支所

さあみんなでネヅミ退治
十二月一日で

あなたのお宅では夜間天井をとってネズミの運動会が盛んではありませんか、ネズミが多くなって困ると声さんが申しております。ネズミは春と秋に繁殖が多くて年に大回八四ずつ生むとしてこれ月後に生殖を始め、雌雄数の繁りにくれば八〇四になるといわれております。

役場から十一月一日五日国鉄駅前で一斉に駆除しますから、十二月一日を期して一斉にチュウ退治をいたしましょう。

第二回目は二月中に行なう予定です。

なお薬剤の服数は衛生班員さんの指示にしたがって充分注意ください。

商店街を視察
商工会青年部ら

十一月二日壬生町商工業青年研究会と青年相談部は、先進地の商店街の視察のため❶デパート攻略ならお地蔵商店街の西郷商銀と販売方法❷陳設の小鳥模大山商店街❸また浦海堀で開催されている九一一年全国本員勤車ショウを見学しました。【写真＝自動車ショー会場】

菊花かおる

壬生町文化祭に先だって香り豊かな菊花が、十一月一日から中央公民館廊外に陳列されました。

◇町長賞（鈴木賞）◇最優秀賞＝小平彦七、中村利行、青木宗吉◇優秀賞＝後藤文助、高橋富蔵、石塚治◇一等賞＝岩林勝高山規恵、小野一雄◇二等賞＝須釜三左衛門、小田重作平、田村技、関塚幸一郎。

町民一斉に結核検診
予防のヒケツは早期発見

結核予防の最大のヒケツは早期発見です。それにはおっぷくの検診料は無料です。

今度町主催で二月に結核検診を行ないます。自分のため、子のため、家族のためひいては社会のために進んでお出でください。

◎検査者は

❶入学前の幼児（小中校年は除きます）から二十九才までは ツ民反応と間接撮影

❷三十才以上の方は間接撮影

❸検査料は無料です。

◎日程は上記のとおりです。

今度町主催で二月に結核検診を行ないます。自分のため、子のため、家族のためひいては社会のために進んでお出でください。

◎検査者は

❶入学前の幼児（小中校年は除きます）から二十九才までは ツ民反応と間接撮影

❷三十才以上の方は間接撮影

❸検査料は無料です。

◎日程は上記のとおりです。

恒例の町内野球大会
決勝は二十七日

壬生町体育主催による町内野球大会は十二月三、五、六の三日間壬生小、中校々庭で実施されましたが、決勝は十二月二十七日に決定されました。

◎日程

❶開会式　十二月二十五日までに申込み。

❷予選　十二月二十五日までに申込み。

❸抽選　十二月二十七日中央公民館廊下上で。

❹試合　十二月二十七日中央公民館廊下上で。

❺表彰式

❻応援歌・御印　百雷会は二十六日午後二時に中央公民館三百三回定義詩。

◎壬生町民体育大会は十一月二十七日この日をもって大幕閉幕、小山町木地民芸術祭はおわり、本町公民館で閉幕式を行ないます。

壬生町文化祭

町文化祭は十一月一日～十七日から二十九日までの三日間。それぞれ展示会場は中央公民館廊上です。

❶写真展　展覧は自由、四ツ切り縮切りは十一月二十日。

❷日本画、洋画、水彩画展　大きさ自由、日本画は二十号。

❸書道展　半紙交は筆用墨紙、半切り仮巻、十一月一十五日までに申込み。

❹工芸展　十一月一十五日までに申込み。

❺盆栽展　十一月一十七日中央公民館廊上で。

磯器時代とそれ以前

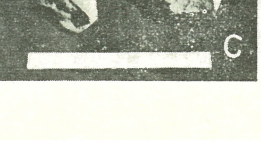
資料六

今から二万年ほども前の無土器時代に、壬生町近くも日本列島の一部であるから、土器の発明されるまでは、必ず住んでいたとおもわれる。

当時の人類は、石器の発明されるまでは、ものを切ったり、穴を掘ったりするのに、鋭い石器を使っていて、刃をつけて、他の生物を手で掴って、ものを切ったりするのに、石器であった。

磯器時代の人類の骨や、磯器が、関東ローム層と呼ばれる赤土層などは、その頃の大洪水によって出来たものであるが、この様な大洪水、大洪水の災害によって、幕末頃人々は絶滅したのではないかと思われる。こんな事が大きく言えば下野地方時、小さくは壬生郷土誌の第一ページの事柄であろう。

（恩　水）



磯器　Ⓐ…南犬飼向坪より出土　Ⓑ…稲葉福和田より出土　Ⓒ…20センチの物指し